

木陰で絵本を楽しもう！

のいち図書館クラブ野外活動



ネイチャーゲームを楽しむ子どもたち

7月29日(土)のいち子ども図書館クラブの野外活動が県立野市青少年センターで行われました。

幼児から小学4年生までの子どもと保護者70人あまりが参加し、カレーづくりや絵本の読み聞かせ、ネイチャーゲームなどを楽しみました。この日の読み聞かせは、特大絵本。自分たちで調理したカレーが出来上がるのを待つ間、木陰でスタッフの読む大きな絵本に引き込まれていました。「香長ネイチャーゲームの会」のスタッフによるゲームでは動物当てクイズに大盛り上がり！

自然の中、遊んだあとに食べる自作のカレーに子どもたちは「おいしい！おいしい」と連発していました。

楽しい思い出つきたよ

奈良県進学塾が夜須体験合宿



七月二十三日(日)、二十四日(月)の二日間、奈良県にある進学塾から小学生七十人が夜須町へ体験合宿に訪れました。  
シーカヤック体験をはじめ、漁船に乗りたり巻き網漁というシイラの捕り方を学んだりしました。  
食事は地元グループの手による地域食材を使った料理や、自分たちでできるに磨いた長太郎貝を焼いて食べました。「楽しい！」「おいしい！」「とみんなの目はキラキラ。楽しい夏休みの思い出になったかな？」



香南市の観光にひかりを！

香南市観光協会設立

香我美町・野市町・夜須町の観光協会が合併し、土佐赤岡どろめ観光協会及び吉川町観光物産振興協議会へ協力を要請して「香南市観光協会」が新たにスタートを切りました。

7月21日(金)には設立総会が開催され、初代会長に安岡宏さん(野市町)をはじめ、20人の理事を選任。活動方針と本年度の予算が可決されました。これから市内観光地への誘致、県内外PRや地場産品の販売促進などを中心に市内にある資源を有効に生かしていきたいと話しました。



事故ゼロを目指して！

交通安全講演会



八月四日(金)、夜須町マリナーホールで、香南、香美、南国の三地区の安全運転管理者協議会により、交通安全故ゼロを目指す」をテーマに講演会が開催されました。講師は、安全運転中央研修所の元代表教官の瀧上勝義さん。瀧上さんは死亡事故の七割は事故歴なしのドライバーが起こし、人身事故の九割以上は規制速度以内で発生していることを指摘。交通事故は、いつでもどこでも誰でも起こす可能性があり、常に危険意識を持つ必要性を訴え、事業所の代表者など約四百人が事故防止について考えました。

横綱は誰かな？

吉川町わんぱく相撲大会



七月二十二日(土)に吉川町わんぱく相撲大会が、住吉神社相撲場で行われました。  
この相撲大会は、子どもたちと地域住民との交流とふれあいを深めることを目的に吉川小学校の子どもたちを対象に五年前から毎年、行われています。  
参加した子どもたちの一生懸命がんばる姿に、見守る保護者や地域の人たちから、大きな声援が送られていました。

命・愛・人権

第24回 赤岡町解放のまつり



8月4日(金)、5日(土)の2日間にわたり、香宗川公園で「赤岡町解放のまつり」が行われました。

今年で24回を迎えるこの祭りは、町ぐるみで人権文化の継承と創造を願って積みあげてきたものです。オープニングでは赤岡保育所園児たちが「つなぐれ太鼓」を元気に披露し、子どもからお年寄りまでたくさんの市民が集まりました。浜田義秋実行委員会顧問の開会挨拶の後、舞台では若杉解放子ども会らによる町の伝承芸能の盆踊り「みつ・たんば・絵島」や紙芝居、吉川町若竹会による伝承芸能「太鼓・獅子舞」などが披露され観客から大きな拍手が送られました。

出店や抽選会などで賑わう楽しい雰囲気の中、多くのサークルや団体により、差別のない差別を許さない地域づくりを共に呼びかけ確かめ合う場となりました。

空が映る川になるように！

河川一斉清掃

7月23日(日)、河川愛護運動の一環として、市内を流れる物部川、香宗川、烏川、山北川で河川一斉清掃が行われました。

参加者は小雨の中、河川敷の草を刈ったり、雑草に隠れた空き缶やごみを丹念に拾い集め清掃に汗を流しました。

